

【71】

◇元との通交

(○ 遣明船の派遣… 後醍醐天皇の冥福を祈った (○ 遣明船の派遣… の修築の資金調達のため)

○ 遣明船の派遣… が の勧めで

後醍醐天皇の冥福を祈った 建築の資金調達のため



◇情勢の変化

○ 室町幕府の建国… がモンゴル人の支配を排除し、漢民族の国を建国

○ 倭寇の出現… 朝鮮・中国沿岸で略奪行為をした武装商人団

・ 倭寇… 対馬・壱岐・肥前松浦地方の住民が中心

・ 倭寇… 16世紀ごろから激化、中国人などの密貿易者が中心



◇明との通交

○ 遣明船の派遣… が僧の 義隆、博多商人の 藤野玄庵を派遣

→ 国交を開く

○

・ 勘合貿易… 日本の方が立場が下

足利義満 → 「 日本親王 」の称号を使用

明に対しては 「 日本親王 」と署名

・ 勘合貿易… 遣明船は 勘合符とよばれる証票持参、明の持つ底簿と照合

※ 勘合符と区別するため

○ 中断と再開

・ 勘合貿易… 3代将軍

・ 勘合貿易… 4代将軍 (朝貢形式に反対)

・ 勘合貿易… 6代将軍

○ その後の日明貿易

・ 幕府が衰退 → 貿易を行うのは守護大名が中心

- ・ 大内氏… 商人と結ぶ
- ・ 細川氏… 商人と結ぶ

→ 中国の 泉州の港で細川氏と大内氏の衝突

→ 大内氏が勝利、貿易を独占

○ 貿易品目 ・ 輸出… 武器、工芸品 ・ 輸入… ⑳ ()